

和歌山への提言

教育学部 10123005 張訳心

私は和歌山大学の交換留学生として、和歌山に来てもう四ヶ月経った。和歌山大学へ通いながら、アルバイトもして、生活を送っている。そして和歌山をゆっくりと観察した。和歌山へは三点の提案がある。

一つ目は和歌山の道路が狭いことである。特に大学から和歌山市駅までの道が非常に狭いのである。私はいつも15号道路を自転車で走ってるけど、片道は車線が一本しかない。車は渋滞するし、歩道もほとんどなく歩行者一人の幅くらいしかないのである。自転車も通りにくいし、車にあたる危険性が非常に大きいのである。この道だけではなく、ほかに道が狭いところが非常に多い。中央の主な通りを除いて、ほぼ片車線である。このような道で私たち留学生は自転車乗るのが本当に危険であると感じた。そして道が狭いだけでなく、路面もガタガタなところが多い。私の提言としては、道路をもっと広く、平にすることである。和歌山の交通量は割と多いのに、道路が狭くて渋滞になりがちである。和歌山県全体としてとても広いし、道路も広くするべきである。そして歩道は幅を広くし、路面を平にする。歩道の幅をせめて2メートルにすると、自転車二台も横並びに通れるようになる。

二つ目は交通が不便である。さきほどは道路が狭いことを提言し、それが交通不便であることも言える。渋滞で車が進まないのが

問題だ。和歌山のバスの本数が少ない。通勤時間以外のときは30分に一本のバス程度で、どこかへ行きたいときは非常に時間がかかる。バスが少ない上に、大阪みたいに電車や地下鉄が発達していない。大阪は人が多いから地下鉄が必要で、和歌山はそこまで人口が多くないからよいと思う。電車にしてはちょっと不便すぎるかなと思う。南海電車は和歌山市までで、加太線に繋がっていて、JRはまた南海から離れている。JRへ買い物行っても、バスがしかない。電車があらゆる所に浸透していないのが大きな問題だと思う。私の提言はバスの本数を少し増やして、電車をもっと盛んにすることである。バスの本数が増えるとそれを利用する人もいっぱい増えるし、マイカーの使用数も減るので、地球にも優しい。さらに電車ももっといろいろな所まで盛んにすると、人々は出かけるのに困難がなくて済む。家の近くに駅ができると、和歌山市駅やJR和歌山駅の近くで自転車やバイクの駐車も減って町はきれいになる。大阪へのアクセスがより楽になる。電車を利用することで、マイカーも減り、地球に優しくエコだ。そしてアクセスが便利になったことで、他都道府県の人をもっと和歌山に遊びに来るようになり、観光客が増えて経済もよくなる。

三つ目は和歌山には運動施設が少ないことである。いろいろな所に避難のための広場はあるけど、そこにあるものはほぼ子供向けである。日本は福祉がとても進んでいて、でもなぜこういう広場には子供向けの遊びがしかないことは疑問に思う。お年寄りや年配の人

は運動が必要不可欠で、でもその人たちのための施設がとても少ない。なのでお年寄りには歩きか走りしかできないのだ。そして体育館も非常に少ないのだ。私は友達と時間があったらバドミントンしたいのに場所がない。河西体育館はあるけど、留学生会館から非常に遠い。交通も不便でアクセスしにくいのだ。私の提言としては、運動施設を増やすことと体育館を増やすこと。お年寄りの運動施設は中国がとても進んでいて、ほとんどの広場では種類の多い健康になるための設備が設置してある。お年寄りたちがいつもその設備を使い、健康である。和歌山も日本もそれに習って作ったほうがいいと思う。それゆえ、和歌山もとても広い県だから、より一層に増やしたほうがいいかと思う。そして体育館も充実してほしいと思う。体育館を増やすことで、市民たちがスポーツへの関心が高くなり、子供でもプロへ目指すチャンスも増えるかもしれない。さらに体育館が増えたことで、人々はマラソンやジョギングの単純なスポーツだけではなく、体育館でバスケットボールやバドミントンや卓球やハンドボールなどまで体験し練習することができる。そして人々はもっと健康になれる。

以上は私が和歌山にきて感じた提言である。人々が明るく生活できるよう改善してほしい、和歌山をもっと美しい町になってほしいと思う。



对和歌山的提议

我作为和歌山大学的交换留学生来到和歌山已经四个月了。一边在和歌山上学，一边打工生活。通过慢慢观察和歌山，对和歌山有三条提议。

第一是和歌山的道路比较狭窄，尤其是从和歌山市到和歌山市车站之间的道路非常狭窄。我总是骑自行车走15号路，但是道路一面只有一条车线。交通堵塞，人行道几乎没有，也只有一个路人可以行走的宽度。

除了中间的大路以外，几乎都是单向行车线，我感觉在这样的道路上我们留学生骑车非常的危险。我的提议是，让和歌山的道路更加宽敞和平坦。和歌山的车辆比较多，如果马路过窄容易引起交通堵塞。和歌山整体也比较宽敞，应该扩宽道路。还应该增加步行道的宽度，让路面更加平坦。如果人行路的宽度至少是两米的话，两辆自行车也可以并排行驶了。

第二点是交通不便。刚才提到的道路过窄，那也可以说成是交通不便。因为交通堵塞车辆无法通行，和歌山的公共汽车本来就少，除了上班时间以外几乎都是三十分钟一辆，想要去哪里都非常花费时间。不仅公交车数量少，电车地铁也不像大阪那样发达。大阪因为人很多必须发展地下铁事业，和歌山的人口还没有那么多所以现在还好。但是觉得电车方面有点太不方便了。南海电车连着加太线，只到和歌山市，JR又和南海有一定的距离。去大阪买东西也只能做巴士。我认为电车路线还没有发展到任何一个角落是很大的问题。我的建议是稍微增加电车的数量，加强完善电车运行系统。如果巴士的数量增加了，

乘巴士的人也会增加，私家车的数量减少，这样也有利于保护地球环境。发展电车事业贯彻到生活的每个角落，减少人们出行的困难。如果自己家附近也有了车站，还会减少和歌山市车站和JR附近的停车数量，道路也会更加整洁，去大阪也会更加方便。交通更加方便了，其他都道府县的来和歌山旅游的人也会增加，有利于经济的发展。

第三点是和歌山的运动设施过少。虽然在很多地方有避难的广场，但那大多是针对儿童的。日本的福利事业非常发达，但为什么这种广场只是孩子们玩耍的地方，这让我很不解。对于老人而言运动是不可缺少的，但是针对他们的运动设施又太少了。所以老人们只能以行走跑步的方式来强身健体。而且体育馆的数量太少了，我和朋友有时间了想打羽毛球却没有地方。虽然有河西体育馆但是离交流会馆太远，交通也不便，很难去那里。我的建议是正价运动设施和体育馆的建设。老人的运动设施建设在中国很发达，几乎所有的广场都有各种可以强身健体的设施。老人们经常使用，身体健康。和歌山乃至日本学习这点并加强建设比较好。而且和歌山是一个面积比较大的县，所以更应该加强建设。其次，希望能加强体育馆建设，如果体育馆数量增加了，市民们对于运动的关心也会加强，即使孩子也可能以成为专业选手。人们也不仅仅是跑步马拉松等单纯的运动，也可以在体育馆打篮球，羽毛球，乒乓球，羽毛球，人们也会更加健康。

以上是我来和歌山以后的一些提议。希望能加以改善，使人们更好的生活，和歌山变成更加美丽的城市。